

「知らないことを知る楽しみ」



ちゃんねるよっかいち
市民リポーター

稲垣勝義さん

県立高等学校の教員を退職後、現在は「ちゃんねるよっかいち」の市民リポーターを務めている稲垣勝義さんにお話を伺いました。

有料広告掲載欄

三重トヨタ 2020.5.1トヨタのお店、でっかくオープン!

TOYOTOWN

住所 / 四日市市久保田 2-10-8 (市立四日市病院北) TEL/059-327-5133 定休日 / 月曜日 ※祝日の場合は営業、翌火曜日

四日市市にお住いの皆さまはじめてのご来店にオリジナル金太郎飴をプレゼント!

※数に限りがあるため、なくなり次第終了とさせていただきます。ご了承ください。

くわしくはWEBで!

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■40年の教員生活



教員時代

県立高校で教員として勤め、非常勤講師を含めると40年以上の教員生活を送りました。

20代の頃、自分が何をしたいか、何をすべきか悩んでいたときに、身近にいた若者たちの青春を謳歌している表情を見て、そういう子どもたちと関われる仕事をしたいと思い、教員を一生の仕事にすることに決めました。

■市民リポーターとして

教員時代から「いつか全く違う分野にチャレンジしたい」と考えていました。また、教員を退職して自治会など地域の活動に関わる中で、自分の地元のことでも知らないことがたくさんあるんだなと気付きました。

自分が知らないことをもっと知りたい、知ったことを多くの人に伝えたいという思いで、市民リポーターのオーディションを受けました。オーディションの場には若い女性ばかりで、自分がいてもいいのかと少々心配になりましたね。

市民リポーターになってからは、四日市の歴史や魅力など多くのことを知ることができました。また、伝統を継承しながら新しいことに挑戦している若い人に出会ったことなど、いろいろな人たちとの縁が自分にとっての財産になっています。

取材先や普段の生活の中で、教員時代の教え子や近所の人たちから「いつも観ているよ」と声をかけてもらえると、恥ずかしいですがうれしいですね。



ちゃんねるよっかいちのワンシーン

■解説員ボランティアを始めました

市民リポーターとして活動する中で、四日市には「四日市公害と環境未来館」「ICETT」など、環境に関するすばらしい施設があるんだというのが非常に印象的でした。

四日市公害が起きた時代、私は10代でその時代を生きていたはずなのに、あまり関わるのがなく気が付けば公害が終わっていたような感覚でいました。それではいけない、その時代にいた自分が今の若い世代に伝えたいと思い、四日市公害と環境未来館の解説員になることを決めました。

今は解説員として活動するために、公害の歴史をしっかりと学んでいるところです。知らないことを知ることは、やっぱり楽しいですね。



解説員として活動

■まだまだチャレンジしたいことがある

趣味の登山や、好きな時代小説を読んだり、古文書を読むために崩し文字を習ったりして、新たな知識や出会いを楽しんでいます。実はほかにもチャレンジしたいことがあります。

でも、それはまだ内緒です（笑）。不言実行で準備していくことが、無理せず新しいことに挑戦する秘訣です。

自分の中で、やりたいことへの気持ちが熟成されたら実行していこうと思います。



5月放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」やCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者
募集中
建労
四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、施設利用補助、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。